

19 ('05 はこだて未来大)

【難易度】… 標準

次の各問いに答えよ。

- (1) a を任意の実数とするとき, $y = x|a - x|$ のグラフをかけ.
- (2) $f(x) = \int_{-1}^x t|1 - t| dt$ としたとき, $f(x)$ の最小値を求めよ.

【テーマ】: 定積分で表された関数

方針

a について場合分けをしてグラフをかきましょう。(2) は, $a = 1$ のときなので, (1) でかいたグラフを参考にし
て定積分を計算します. ただし, x の値で再び場合分けが必要になります.

本問は, 変数が 2 つもあるので, 苦手な人が多いのが現状です. x と t があるので, わけがわからなくなるという
意見が多いですね! (2) だけが出題されることも多いので, 自分で本問のように (1) を補ってやらなければいけま
せん. 積分変数が t なのですから, x は定数という気持ちで積分の計算をします. そうすれば, グラフから場合分け
が必要であることはすぐに理解できるでしょう.

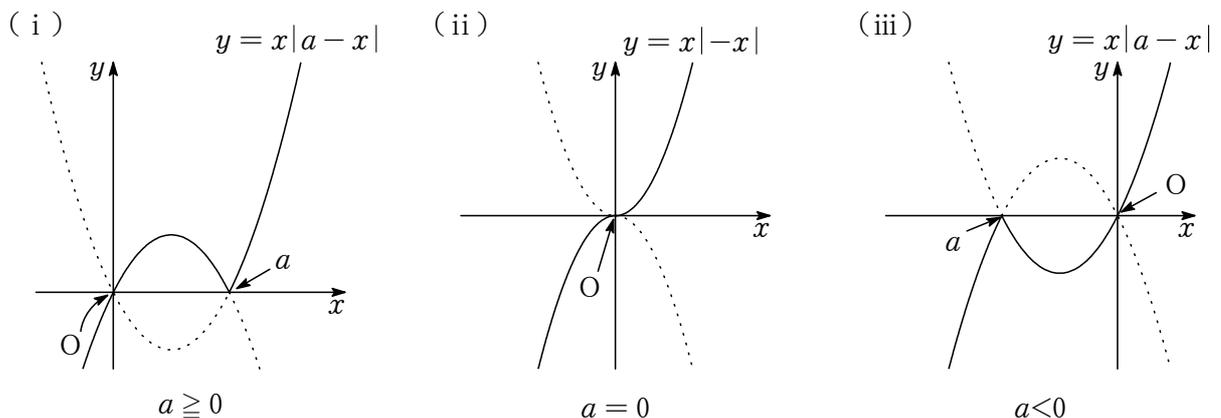
ポイント

積分変数に着目して積分するので, それ以外の文字は定数扱い!

解答

- (1)
- | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|
| (i) $a > 0$ のとき, | (ii) $a = 0$ のとき, | (iii) $a < 0$ のとき, |
| Ⓐ $x \geq a$ のとき,
$y = x(x - a)$ | Ⓐ $x \geq 0$ のとき,
$y = x^2$ | Ⓐ $x \geq a$ のとき,
$y = x(x - a)$ |
| Ⓑ $x < a$ のとき,
$y = x(a - x)$ | Ⓑ $x < 0$ のとき,
$y = -x^2$ | Ⓑ $x < a$ のとき,
$y = x(a - x)$ |

これより, それぞれのグラフは, 次のようになる.



(2) (1) より, $y = t|1 - t|$ のグラフは次のようになる.

よって,

(i) $x < 1$ のとき,

$$\begin{aligned} f(x) &= \int_{-1}^x t(1-t) dt \\ &= \int_{-1}^x (t-t^2) dt \\ &= \left[\frac{1}{2}t^2 - \frac{1}{3}t^3 \right]_{-1}^x \\ &= \frac{1}{2}x^2 - \frac{1}{3}x^3 - \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{3} \right) \\ &= -\frac{1}{3}x^3 + \frac{1}{2}x^2 - \frac{5}{6} \end{aligned}$$

(ii) $x \geq 1$ のとき,

$$\begin{aligned} f(x) &= \int_{-1}^1 t(1-t) dt + \int_1^x t(1-t) dt \\ &= \int_{-1}^1 (t-t^2) dt + \int_1^x (t^2-t) dt \\ &= -2 \int_0^1 t^2 dt + \left[\frac{1}{2}t^2 - \frac{1}{3}t^3 \right]_1^x \\ &= -2 \left[\frac{1}{3}t^3 \right]_0^1 + \frac{1}{3}x^3 - \frac{1}{2}x^2 - \left(\frac{1}{3} - \frac{1}{2} \right) \\ &= -\frac{2}{3} + \frac{1}{3}x^3 - \frac{1}{2}x^2 + \frac{1}{6} \\ &= \frac{1}{3}x^3 - \frac{1}{2}x^2 - \frac{1}{2} \end{aligned}$$

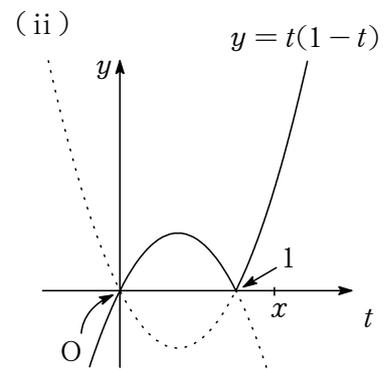
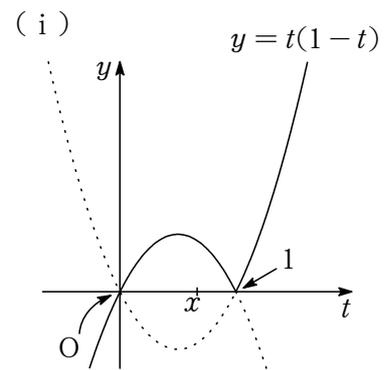
(i) のとき, $f'(x) = -x^2 + x$ であるから, $f'(x) = 0$ のとき, $x = 0$ である.

(ii) のとき, $f'(x) = x^2 - x$ であるから, $f'(x) = 0$ のとき, $x = 1$ である.

よって, 増減表は次のようになる.

x	...	0	...	1	...
$f'(x)$	-	0	+	0	+
$f(x)$	↘	$-\frac{5}{6}$	↗		↗

ゆえに, $x = 0$ のとき, 最小値 $-\frac{5}{6}$(答) をとる.



解説

本問のように被積分関数が絶対値を含んでいるときは, 被積分関数のグラフをかくことが大切です. 本文では, 被積分関数に x を含んでいないので, そんなに難しくありませんが, もしも被積分関数に x を含んでいる場合は, x を定数という扱いでグラフを考えましょう. ((1) での a と同じように考えるということです.)

本問で勘違いしてほしくないのは, $f(x)$ は面積を表しているというわけではないことです. したがって, 定積分の計算をする際に $x = 0$ で積分区間を分ける必要はありません. したがって, 最小値が負の数になることもあるのです. 積分 = 面積という安直な考えはときに, 思わぬ誤解を招くので十分に注意しましょう.